

大河ドラマ「花燃ゆ」放映に合わせ、
松陰と文の家族あての手紙(初公開を含む)を
期間限定で特別展示!

萩博物館特設展示室

兄
松陰しょういん
と
妹
文ふみ

杉家の家族愛

久坂玄瑞が
妻文に送った
手紙「涙袖帖」
も展示!!



©Kenichi Kiriki

平成26年

平成28年

11月8日[土] ~ 9月4日[日]

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 大人510円 高校・大学生310円 小・中学生100円 [団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%

*常設展、企画展等も観覧できます *「涙袖帖」は平成27年6月21日(予定)まで展示

萩博物館

山口県萩市大字堀内355番地 TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142
URL: <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/> E-mail: muse@city.hagi.lg.jp



文と萩物語 花燃ゆ大河ドラマ館

と き 平成27年1月11日(日)~28年1月10日(日) 9:00~17:00
と ころ 旧明倫小学校体育館

兄松陰と妹文

しょういん

ふみ



杉家の家族愛

平成27年(2015)、萩を舞台とした大河ドラマ「花燃ゆ」が放映されます。これにちなんで萩博物館では、「兄松陰と妹文」をテーマとする特設展示室を期間限定で開設いたします。吉田松陰や杉文(のちの樽取美和子)が書いた手紙など、杉家から寄贈された貴重な実物資料から、杉家の家族愛を感じ取っていただければ幸いです。

松陰と文の兄妹は、萩城下の東郊松本村に、杉百合之助・滝夫妻の子として生まれました。松陰は、幼くして萩藩の兵学師範吉田大助の跡を継ぎますが、大助が亡くなったため杉家に引き取られます。父や叔父玉木文之進は、松陰を一人前に育てるため厳格に教育しましたが、杉家は母を中心とする温かく、明るい家庭でした。その影響を受けて育まれた兄妹の情愛は、大変厚いものであったことが史料から浮かび上がります。

たとえば、松陰が書いた手紙を読むと、13歳下の文の成長ぶりをいつも気にかけていたことがわかります。そして文もまた、若くして死別した兄松陰に対し深い追慕の情を抱き続けていたことが、彼女の書き残した直筆の手紙から伝わってきます。

幕末から明治にかけての激動の時代、萩に実在した松陰・文の兄妹を軸に、杉家で培われた強い家族の絆をどうぞご堪能ください。

展示スケジュール

約2年の会期中、松陰の手紙59通ほか、文の手紙などを、定期的(6回程度)に入れ替えながら展示

主な展示物

- 松陰と文がつづった家族あての手紙、
- 吉田松陰先生絵伝、
- 古写真にみる杉家の人々(パネル)
- 松陰と文(映像コーナー)ほか

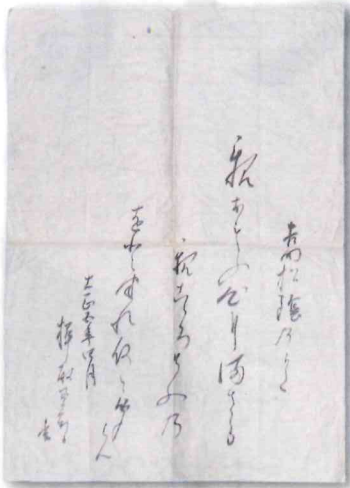


計画中の展示室イメージです。実際の展示室と異なる場合があります。



吉田松陰先生絵伝

松陰の一生を絵でつづった珍しい資料「吉田松陰先生絵伝」に描かれた一場面。松陰が主宰する松下村塾の様子がよく描かれています。塾生が討論しやすいように対面式に座っているのが特徴です。画面左上に座るのが塾主松陰。(萩博物館蔵)



▶ 右

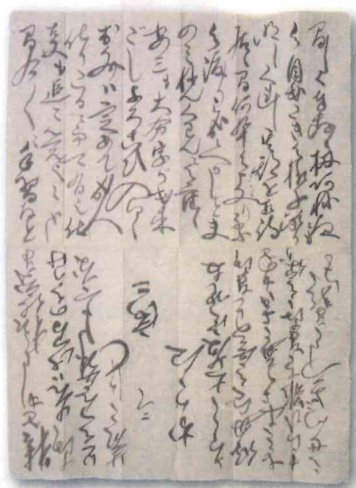
妹文の様子を尋ねる 母滝あての松陰の手紙

安政2年(1855)11月3日付けと推定される手紙。松陰が野山獄中から母杉滝に送ったもので、「お文はさぞかし立派に成長したことでしょう。家事も少しはできるようになったでしょうか。合間を見て習字などに励むようにしたいものです」と、文の近況を気遣っています。この時、松陰は26歳、文は13歳でした。(萩博物館蔵)

◀ 左

文が書き写した兄松陰の和歌

「親おもふ心にまさる親こころ
けふのおとつれ何と聞らん」
この和歌は、松陰が安政6年10月20日、江戸の伝馬町獄から、父杉百合之助、叔父玉木文之進、兄梅太郎に送った手紙に書いたものです。その手紙は「永訣書」と呼ばれています。(萩博物館蔵)



開館時間/午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日/なし(年中無休、年末年始も開館)

駐車場/有料

普通自動車(軽自動車を含む)66台(1回 310円)
大型自動車(マイクロバスを含む)7台(1回 1,030円)
※ただし萩市民は無料

観覧料/大人 510円、高校・大学生 310円、小・中学生 100円
[団体割引] 20名以上 20% [障がい者割引] 20%
*常設展、企画展等も観覧できます。

交通アクセス

- ◎ JR東萩駅からタクシー10分/徒歩30分
- ◎ JR新山口駅からバス約70分
(萩バスセンター下車、徒歩20分)
- ◎ 萩・石見空港から乗合タクシー約65分
(予約制 前日までに申込が必要)
- ◎ 山口宇都空港から乗合タクシー約80分
(予約制 前日までに申込が必要)
- ◎ 萩バスセンターからまあーるバス 西回り11分
「萩博物館前」下車すぐ
- ◎ 中国自動車道美祢東JCT
→小郡萩道路(無料) 絵堂ICから約25分

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142
URL:http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/
E-mail:muse@city.hagi.lg.jp

